



8 / 6・7

第71回旭市七夕市民まつり

きらびやかな飾りやパレードが観客を魅了



旭の夏の風物詩「旭市七夕市民まつり」が中央商店街を中心に開催され、2日間で約11万人が来場しました。

通りには色鮮やかな七夕飾りが施され、訪れた人の目を楽しませました。夕暮れから夜にかけては、ミスあさひのパレードや、威勢の良いかけ声とともに神輿やお囃子のパレードなどが披露され、大勢の見物人が見守る中、会場は熱気に包まれました。

今年は旭市20周年を記念して、七夕願いの灯籠展示やドローン体験会も行われ、イベントを盛り上げました。

- ①通りを練り歩く神輿・お囃子パレード(袋区)
- ②2025ミスあさひのパレード
- ③伝統の音色を披露(旭御囃子保存会)
- ④子どもたちが願いを込めて描いた絵の灯籠が並ぶ



7 / 19

サマーフェスタin矢指ヶ浦2025

笑顔が集まる真夏の海辺



狙いを定めて輪を投げる

青空が広がる矢指ヶ浦海水浴場で、夏の訪れを告げるイベントが開催。ビーチでは、地引き網やメロン・スイカ輪投げ、宝さがしが行われたほか、海水浴を楽しむ多くの人でにぎわいました。

参加者は、メロンやスイカを狙って輪を投げ、目当ての物をゲット。宝さがしでは、スタートの合図とともに一斉に宝の札を探しに行き、景品を獲得しました。



宝の札を探す参加者



旭市公式LINE



旭市公式フェイスブック



旭市公式Instagram



旭市公式YouTubeチャンネル



7/18

古城小プールで最後の授業

みんなとの思い出の場所と笑顔でお別れ

令和9年4月に開校予定の「ひかた椿小学校」のバスロータリーとして生まれ変わるため解体される古城小のプールで、最後の授業が行われました。

この日は、最後に多くの人を楽しんでもらおうと見学会も開催。在校生だけでなく、保護者や卒業生も思い出のプールを一目見ようと足を運び、友達や親子で写真を撮るなどして、懐かしんでいました。



プールで最後の集合写真

7/6

海を守り未来に残す

みんなの手で海岸をきれいに



協力してごみを拾う

海水浴シーズンを前に地元の海をきれいにしようと、沿岸部の地区で海岸清掃が行われました。

地区住民や旭市建設業災害対策協力会など、約1,000人が参加し、3tを超えるごみが回収されました。

7/13

伝統的な漁法を体験

地引き網で海の恵みに触れる



心を一つに網を引く

道の駅季楽里あさひ出荷者協議会による地引き網体験が、矢指ヶ浦地曳網漁保存会の協力の下、足川浜で行われました。参加者は、魚がたくさん取れるように願いながら、息を合わせて一生懸命に網を引きました。

7/27~31

ドイツの選手と

卓球や文化を通じて触れ合う

ドイツ・デュッセルドルフ市の卓球チームの選手たちを迎えて、交流事業が行われました。小・中学生や高校生との卓球の交流練習のほか、二中を訪問し、けん玉などの日本の遊びで親睦を深めました。



参加者との交流練習

8/3

地域の魅力を再発見

地域おこし協力隊員がイベントを開催

旭・香取・銚子市の地域おこし協力隊員が交流の促進などを目的に、おひさまテラスでイベントを開催。講演や古本交換会、料理教室など多彩なプログラムが行われ、参加者は地域の魅力と可能性を再確認する機会となりました。



あさひ地産地消コーナーでハマグリをPR

監査委員に木村哲三さんが再任

令和7年旭市議会第1回臨時会において、監査委員の選任について市議会の同意が得られ、木村哲三さん(再任)が選任されました。任期は令和7年8月18日から令和11年8月17日までです。



木村哲三さん
(ハ)

教育委員に鈴木典男さんが再任

令和7年旭市議会第1回臨時会において、教育委員会教育委員の任命について市議会の同意が得られ、鈴木典男さん(再任)が任命されました。任期は令和7年8月19日から令和11年8月18日までです。



鈴木典男さん
(三川)